

話題 ピックアップ

まちのニュース



交通事故の防止に向け、さらに意欲を高めました

市内の交通事故 死者ゼロの期間 合併後で最長に

12/1

は地域の皆さんの方の賜物です。これからも交通事故防止活動に取り組みます」と決意を新たにしました。

これは、市内で交通事故が1年半発生しなかつたことに対して県警本部長から贈られたものです。伝達式には岩手警察署や市の交通安全関係者が出席。熊谷正和岩手警察署長から賞賛状を伝達された田村正彦市長は「この記録

田頭小学校5年の吉田皇君は11月30日、市役所を訪れてJOCジュニア五輪カップ第22回全日本小学生相撲優勝大会に向けての決意を表明しました。田村正彦市長に全国大会出場を報告した吉田君は「コ一チや父に厳しい練習をし始めた前よりも強くなれました。大会では、優勝を目指してがんばります」と大会への意気込みを語りました。

ジュニア五輪に向けて 力強く決意を表明する



練習の成果を披露する出演者

恵まれない人のために 助け合いの心を贈ろう

恵まれない人たちに義援金を贈ろうと、

松尾地区婦人会歳末助け合い演芸会は12月6日、松尾地区体育館で行われました。

この演芸会は、収益金の一部を幅広く社会福祉の向上に役立てるべく、昭和53年から毎年行



田村市長に決意表明する吉田君㊨

同大会は、12月6日から、東京・両国国技館で行われ、吉田君は5年の部に唯一の県代表として出場しました。



県民の森クリスマス会・ジャンケン大会
(12月13日、森林ふれあい学習館)



食農教育・野菜の花写真パネル贈呈
(12月17日、柏台小学校)



大更小収穫祭
(12月4日、大更小学校体育館)

事例を通して学び考える これからの地域づくり

地域づくり講演会は12月15日、西根地区市民センターで行われました。市内の地域振興協議会の会員など約130人が参加。活気あふれる大更を創る会、落代表者が、それぞれ実施しているまちづくり活動の状況について事例発表しました。

事例発表に続き、

岩手大学大学教育センターの山崎憲治教授が「授業からみるまちおこし」と題して、地域の特色を生かしたまちづくりや、地域の新たな価値の創出について講演を行いました。



12/15

集会所整備事業について事例発表した落合自治会



12/1

くるみ絵づくりに挑戦する参加者

くるみ絵作りは12月1日、寺田公民館で行われました。当日は、地域住民など44人が参加して、新年のえと・寅作りに挑戦しました。指導を受けながら作つたくるみ絵の寅は、どれも生き生きとして、今にも動き出しそうなほど。講座に参加した佐々木ミサオさんは「今回で15回目の参加です。前回の寅よりもかわいらしくできました」と満足のいく出来栄えに笑みを浮かべていました。

くるみ絵で新年のえと寅を作り良い年を願う

七時雨大学「干支くるみ絵作り」は12月1日、寺田公民館で行われました。くるみ絵は、和紙の型紙を張り合わせて独特の立体感のある絵を楽しむもので、当日は、地域住民など44人が参加して、新年のえと・寅作りに挑戦しました。

安代中学校（山本京助校長、生徒105人の1・2年生は12月14、15の両日、2月に開催される第47回全国中学校スキー大会の各県選手団を応援するのぼりを作りました。布用絵の具やマジックなどを使い、生徒たちが考えたデザインやキャラコピーペンを描きます。「炸裂！さくらんぼパワー」や「栄光のギフトを！」白銀に舞え！岐阜代表など各県のご当地色を取り入れた思い思いのメッセージを込めた5県分10枚を製作しました。

岐阜県分を担当した斎藤杏季さん（2年）は「1番は岩手県にがんばってもらいたいけれど、岐阜県の選手にもがんばってもらいたい」、愛媛県分を担当した山本恵理さん（1年）は「思っていたよりもうまくできました。愛媛の選手が底力を發揮できるよう願いを込めて作りました」とそれぞれ期待をかけていました。



思いを込めてのぼりを作る安代中の生徒

手作りのぼりで 全国から集まる 選手を応援する

12/15



高齢者ニュースポーツ大会
(11月27日、市総合運動公園体育館)



全国中学校スキー大会応援のぼり製作
(12月15日、安代中学校)

すなっぷギャラリー



災害からの復旧を記念 矢神川河畔で桜の植樹

田山地域を流れる一級河川矢神川の災害関連事業完了記念行事は11月28日、特別養護老人ホームりんどう苑裏の同川河畔で行われ、地域住民や関係者など約70人が参加し、ベニヤマザクラの植樹が行われました。

植樹に続き田山スポーツ交流館で行われた意見交換会では、昔の矢神川の様子や同川で遊んだ思い出、大ききの状況などが参加者から話され、また19年9月の豪雨のとて、今後も川沿いへの桜の植樹を継続したいという意見も出されました。



地元田山中学校の2年生も植樹に参加しました

11
28



12
15

横断幕やのぼりを手にパトロール

これは、同日から1月3日までの年末年始の安心・安全まちづくり運動に合わせて行われたものです。田村正彦市長らを先頭に関係者など約40人が、横断幕やのぼりを掲げて大更商店街などをパトロール。また、JR大更駅で、通勤通学客や自動車で迎えに来た家族に事故防止や鍵掛けなどを呼び掛けるチラシを配布し、啓発活動を行いました。

年末年始の安心安全を守るパトロールを行う

大更小学校(三上聰校長)は12月4日、同校体育館で行われました。これは、春の田植えから稲刈りなど、児童が自らの手で米作りを体験することを通じて、仕事の大変さや収穫の喜びについて学んでもらおうとういうものです。

当日は、5年生の児童と保護者ら約150人が参加。みんなで力を合わせて、交代でもちをつきます。重いきぬを持った力いっぱい振り下ろすと、周りの児童は「よいしょ、

大更小学校(三上聰校長)は12月4日、同校体育館で行われました。これは、春の田植えから稲刈りなど、児童が自らの手で米作りを体験することを通じて、仕事の大変さや収穫の喜びについて学んでもらおうとういうものです。

当日は、5年生の児童と保護者ら約150人が参加。みんなで力を合わせて、交代でもちをつきます。重いきぬを持った力いっぱい振り下ろすと、周りの児童は「よいしょ、



力いっぱいきぬを振るう児童

12
4

実りの秋を祝い 収穫したもちを おいしく味わう

1日限定 サービスデーの日は
5組様 お一人様

1,050円割引!

詳しくはお問い合わせください。

2010年1月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

2010年2月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28						

毎月第3水曜日は
サービスデー!!

入浴料半額
今月は1月20日

日帰り温泉入浴
営業時間 10:00~18:00
大人700円 小人400円

朱塩泉いやしの宿

新安比温泉 青流閣

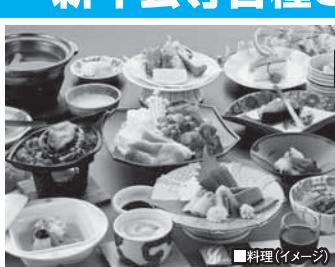
TEL.0195-72-2110 FAX.0195-72-2402

〒028-7533

新安比温泉 青流閣

八幡平市仄田43-1 検索

新年会等各種ご宴会承り中!!



○オススメ宿泊プラン

銀華プラン (ご利用は3名様より)

■りんどう館(本館)お一人様1泊2食付

10,650円~

※休前日は2,100円プラスとなります。

※他にもプランがございます。

詳しくはお問い合わせ下さい。

■元湯(イメージ)



県民の森のクリスマス会は

12月13日、森林ふれあい学習館・フォレストⅠで行われました。

市内の子どもや家族など約40人が参加。職員が扮するサンタクロースと子どもたちが元気良く掛け声をかけると、ローカルヒーロー・ハチマンタイラーが登場し、イベントを盛り上げます。



みんなで飾りつけたツリーの前で記念撮影

ツリー飾りなど クリスマス会を みんなで楽しむ

12 / 13

松尾地区野駄から参加した鈴木大河君(4歳)は「ハチマンタイラーとの記念撮影や、みんなでやつたゲームが面白かった」と樂しそうな様子でした。

学習館のホールに設置された高さ5mの大きなクリスマスツリーをみんなと一緒に飾り付け、イルミネーションを点灯。クリスマスにちなんだ映画の上映や、ハチマンタイラーと子どもたちが、プレゼントをかけてジャンケン大会を行い、会場は終始笑顔に包まれました。

市は、残る護岸および改良舗装工事を実施し、23年度の事業完了を目指します。

完成を祝い安全を祈願 岩木橋で渡り初めを行う

岩木橋の渡り初めは12月8日、橋の完成を祝い行われました。安代地区の岩木地域を流れる安比川に架けられた岩木橋は、本年度橋の架け替え工事が行われ、このほど完成しました。

供用開始に先立ち、関係者

や地域住民など約30人が参加し、神事やテープカットを行いました。続いて参加者全員による橋の渡り初めを行い、地域の安全を祈願しました。



渡り初めて橋の完成を祝う参加者



田村正彦市長から委嘱状を受ける委員

12 / 2

第1回の八幡平市民歌の制定へ検討委員会を開催する。検討委員会には、作曲家や演奏家などからなる委員8人全員が出席。市民歌の制定方針や制定スケジュールなどが審議され、作詞や作曲、コーディングなどについて決議されました。歌詞は全国から公募。歌詞が決定した後に曲が付けられ、完成した市民歌は、11月に開催される市民憲章推進大会でお披露目される予定です。歌詞の応募について詳しくは、17ページに掲載しています。

きっかけは、めんこいテレビ



めんこいテレビ
www.menkoi-tv.co.jp

見かけたら
声をかけてね！
きょうも県内各地を
飛び回っています。